

資料室便り

交通専門図書館
交通経済研究所資料室

交通経済研究所資料室で収集・保管している資料をご紹介します。交通に関心のある本誌読者のみなさまの一助となれば幸いです。

新着書棚から（新しく受け入れた資料の紹介）

『鉄道の食事の歴史物語』

—蒸気機関車、オリエント急行から新幹線まで』
ジェリ・フィンジオ著、大槻敦子訳／原書房発行／
2021年12月／四六判／288ページ／2,200円（税込）

19世紀半ば、鉄道の食事といえばわずかな停車時間に駅舎で急いで買う簡素な軽食がほとんどだった。その後、長距離鉄道旅行が普及しより安全で快適な旅が求められるようになると、豪華な食堂車で温かい特別料理が提供されるようになる。しかしそれも20世紀半ばまでには多額の費用を主な理由にビュッフェやバーラウンジ、セルフサービスと徐々にサービスレベルを下げ、衰退していった。本書はアメリカとヨーロッパを中心に、鉄道の食事サービスの変遷を当時の大衆文化や歴史的な背景を織り交ぜつつ、レシピとともに紹介する。

目次：食堂車がなかったころ／食堂車の登場／ヨーロッパ鉄道の高級ディナー／走るレストラン／食事のスリム化／ぜいたくと節約の黄金期／終わりと始まり／列車に乗ろう
原□

『ジェロンテクノロジー』

—高齢社会を支える情報通信技術の展開』

廣瀬通孝、伊福部達編／東京大学出版会発行／
2021年11月／A5判／256ページ／5,610円（税込）

本書は、東京大学高齢社会総合研究機構の教科書シリーズとして企画され、超高齢社会を支援するためのあらゆる技術の集合体であるジェロンテクノロジーのうち、とくに情報通信技術（ICT）を中心としてまとめたものである。日本では高齢化が急速に進展しているなか、高齢者が、自立・自律した移動活動や社会参加を行うことは重要であり、自動運転やロボット技術、インターフェース技術などが役に立つ。また、身体的に虚弱になった高齢者にとって、例えば自動車補助装置など移動を支援する機器やバリアフリー克服のためのユニバーサルデザインは重要である。さらに、昨今では、ビッグデータやIoTなどの情報通信技術が、ジェロンテクノロジーにおいて重要な役割を担っている。

目次：ジェロンテクノロジーにむけて／社会参画のための技術／福祉工学技術とユニバーサルデザイン／新展開分野と高齢社会／ほか
古森□

新着情報（2022年1月分）

*資料室で入手した主要図書をお伝えします。

記事の構成：書名、編著者名、発行所、発行年月

<和書>

- 1 物流のすべて 2022年版 輸送経済新聞社 同社 2021年11月
- 2 物流DX革命—テクノロジー×プラットフォームで実現する 北川寛樹 日経BP 2021年11月
- 3 日本の物流事業 2022—転換期で求められる変化 輸送経済新聞社 同社 2022年1月
- 4 日本流通史—小売業の近現代 満園勇 有斐閣 2021年12月
- 5 需要予測の基本[新版]—S&OPで経営に貢献する 山口雄大 日本実業出版社 2021年12月

- 6 エネルギー産業 2030 への戦略—Utility3.0 を実装する 竹内純子編 日経 BP 2021年11月
- 7 人が活躍するツーリズム産業の価値共創 島川崇, 神田達哉, ほか 成山堂書店 2021年12月
- 8 アフターコロナの観光学—COVID-19 以後の「新しい観光様式」 遠藤英樹編 新曜社 2021年12月
- 9 JR 東海—大研究・日本の鉄道会社 イカロス出版 同社 2021年12月
- 10 迷宮駅を探索する 渡瀬基樹 星海社 2021年9月
- 11 鉄道車両・保守設備プロジェクトマニュアル—RAMS 規格対応 佐藤彦彦 成山堂書店 2021年11月
- 12 大日本帝国の海外鉄道 [改訂新版] 小牟田哲彦 育鵬社 2021年12月
- 13 鉄道の食事の歴史物語—蒸気機関車, オリエン特急行から新幹線まで ジェリ・フィンジオ著, 大槻敦子訳 原書房 2021年12月
- 14 コロナ禍を生き抜くタクシー業界サバイバル 栗田シメイ 扶桑社 2021年9月
- 15 高齢ドライバー問題への政策提言—医療・運転・福祉の多職種連携 所正文 学文社 2021年12月
- 16 自動運転・運転支援と交通事故賠償責任 友近直寛 新日本法規出版 2021年12月
- 17 大都市圏空港「セントレア」構想の夢と現実—個性ある地域づくりのための中部国際空港 竹内伝史 北勢印刷 2021年11月

<外国書>

- 18 Schweizer Jahrbuch für Verkehr 2021 Christian Laesser, Thomas Bieger, ほか編 Institut für Systemisches Management und Public Governance der Universität St.Gallen 2021年
- 19 Railway Transportation Systems [第2版]—Design, Construction and Operation Christos N. Pyrgidis CRC Press 2022年
- 20 Impact of COVID-19 on CAREC Aviation and Tourism Asian Development Bank 同団体 2021年2月

書庫のなかから (所蔵資料の紹介)

『欧米諸国の鉄道と交通政策』

日本国有鉄道外務部編／運輸調査局発行／1968年9月

国鉄は、戦後の復興期から高度成長期にかけ、輸送需要の拡大に対応すべく、継続的に投資を行った。しかし、他の輸送機関の成長に伴い、陸上交通における独占的地位を喪失するとともに、投資費用もかさみ財政的な危機に陥った。類似の現象は欧米においても発生し、財政悪化に直面した各国鉄道は、非採算路線の整理や合理化などによる対策に苦慮していた。また、政府に対しては、財政面での緩和措置や他輸送機関との競争条件の平等化を要請した。本書は、国鉄の財政再建に向けた示唆を得るべく、欧米各国の交通政策や鉄道の取り組みをまとめたものである。なお、本号特集で取り扱っている EU の前身にあたる EEC (欧州経済共同体) の共通運輸政策も紹介している。

土方□

交通経済研究所資料室のご案内

交通経済研究所では、所蔵資料の一部を公開しています。利用方法の詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

一般財団法人 交通経済研究所 資料室
 住所：東京都台東区上野7-1-1 (〒110-0005)
 電話：03-3841-4165/FAX：03-3841-4859
 電子メール：Library@itej.or.jp
 ホームページ：https://www.itej.or.jp
 最寄駅：JR/東京メトロ上野駅から徒歩3分

【お知らせ】 資料室では、4月のリニューアルに向けて3月中・下旬は工事を行います。ご利用の方は事前にご連絡をお願いします。

担当：土方規義 古森崇史 原祥太 田邊由佳